

作文・小論文の名人 実戦編

はじめに

最近の高校入試では、作文・小論文の出題が増えてきています。また、大学入試の際や社会に出てからも「書く力」がますます重視されています。そのような中であって、みなさんの中には「文章を書くことは苦手だ」と感じ、作文や小論文に対する勉強を避けている人もいます。この教材は、そのような人でも「文章を作るコツがマスターできた」とか「作文・小論文の書き方がわかった」と感じてもらえるようにと、心をこめて作られました。

あなたが、この教材のページページを丁寧にこなしていくと、知らず知らずのうちに「書く力」や「いろいろな問題について考える力」がついてくることに気がつくでしょう。また、「作文・小論文の書き方」も自然にマスターできます。ぜひ、この教材を楽しみながら、最後までやりとげて下さい。

なお、この教材には次のような特長があります。

●本書の特長と使い方

1 収録している問題

本書は、全国の公立高校入試で出題された最近の作文・小論文についての問題が掲載されています。本書は次のような三部構成になっています。

- (1) 第一章「テーマ型作文」：「レジ袋の利用について」などのテーマが与えられていて、それについて自分の意見や考えを書くという問題のグループです。
- (2) 第二章「要約型作文」：作家が書いた文章や、先生と生徒などの会話文が与えられていて、それを読んだ上で、自分の意見や考えを書くという問題のグループです。
- (3) 第三章「資料型作文」：グラフや資料などが与えられていて、それらを読み取ったあとに、自分の意見や考えを書くという問題のグループです。

2 学習の手順

- (1) まず問題文をしっかり読みましょう。次に、①から設問に取り組み、空白を埋めたりして、自分の考えをしっかり書きこんでいきましょう。
- (2) 設問の答えが思いつかない場合は、下のヒントを読みましょう。そのヒントを参考にしながら、自分の考えや体験を書きましょう。それでも思いつかない場合は、そのヒントのうち、適当なものを選び、それを記入してもかまいません。まずは設問に必ず答え、空白を埋めることに専念して下さい。

3 別冊の原稿用紙集の使い方

最後から一つ手前の設問まで全て答えたら、最後の仕上げとして、小論文を完成させま

しょう。その手順としては、次のようにするとよいでしょう。

- (1) それまでに仕上げた構成メモなどをもとにして、別冊の原稿用紙に下書きを書いてみましょう。なお、このときの原稿の字数は、制限された字数より多少オーバーしてもかまいません。
- (2) 次に、その下書きを読み返しながら清書の準備をします。このとき、誤字脱字はかななどをチェックしましょう。また、制限字数をオーバーしている場合は、制限字数内に収まるように調整しましょう。
- (3) (2) の作業が完了したら、読みやすい丁寧な字で清書しましょう。そして最後にもう一度読み直して、まちがいがいかチエックしましょう。

4 解答集の使い方

本書の解答集は、中学生の目線に沿った文章になるように作られています。また、複数の解答例が考えられる場合は、その全てを収録しています。余力のある人は、全ての立場に立つて解答を書いてみて、解答集と比べてみましょう。

5 原稿用紙の使用上の注意

全ての入試問題では、次のような条件がついています。本書では、その条件については問題文中にあえて記入していませんが、従って下さい。

- (1) 題名や氏名などは書かないで、本文を一行目から書き始めること。
- (2) 漢字を適切に使い、原稿用紙の正しい使い方に従って書くこと。
- (3) 記号や句読点も一字に数えます。

第一章 テーマ型作文

1	「思いやり」についての標語……………	4
2	スローガンを選び、その理由を述べる……………	6
3	レジ袋 <small>レジ袋</small> の利用について……………	8
4	未来の姿について考える……………	10
5	「転石苔 <small>いけ</small> を生ぜず」について……………	12
6	俳句から読み取る「春」のイメージ……………	14
7	日本についてさまざまなテーマで紹介する……………	16
8	ポスターの工夫に関して考える……………	18
9	論語の内容についての賛否……………	20
10	「失敗は成功のもと」について……………	22
11	地域との関わりについて……………	24

第二章 要約型作文

12	「巨人の肩 <small>かた</small> の上に立つ」について……………	26
13	新聞記事の見出しを考え、その理由を書く……………	28
14	コミュニケーションをとる上で大切なこと……………	30

15	これからの社会と「ことわざ」を関連づける	32
16	自分の力の限界について	34
17	行動して学ぶことの大切さ	36
18	キャッチフレーズをつくり、そのよさを述べる	38

第三章 資料型作文

19	相手との伝え合いで重視すること	40
20	自分の意見を伝える	42
21	高齢者とのコミュニケーション	44
22	外国人旅行者に快適に過ごしてもらうには	46
23	ボランティア活動への参加	48
24	学校の図書館をより利用してもらったためには	50
25	調査結果をもとに話す	52
26	運動会を紹介する	54
27	「和」と「同」のちがい	56
28	「再訪したい」と思ってもらえる取り組みを考える	58
29	学校図書館の掲示物の改善について	60
30	国体に向けての街路樹整備について	62

1 「思いやり」についての標語

問題

あなたのクラスでは、国語の授業で、次の の中の標語が紹介された。あなたは、この標語から、どのようなことを考えるか。あなたが考えたことを、あなたが体験したことや学んだことなど、身近なところにある事柄ことごとと関連させて書きなさい。ただし、あとの〈条件〉①・②に従うこと。
〔静岡〕

つなげよう ひとりひとりの 思いやり

（厚生労働省「平成二十四年度 児童福祉週間」標語による。）

〈条件〉① 一まず目から書き始め、一段落で書くこと。

② 字数は、百五十文字以上、百八十文字以内とすること。

※伝えたいことを簡単に表した
短い言葉。

1 問題文と条件を確認する

この作文では、どのような文章を書けばよいか。問題文と〈条件〉を読み、次の にはまる言葉を書きなさい。

↓1のヒント

① ②
① 一まず目から書き始め、
② 段落で書く。

② ①
① どのような文章を書けばよいか。問題文と〈条件〉を読み、
② 次の にはまる言葉を書きなさい。

② ①
① 一まず目から書き始め、
② 段落で書く。

関連させて書く。

2 あなたの考えを書く

この標語から、どのようなことを思いうかべたか。簡単に書きなさい。

↓2のヒント

1 ヒント

まずはしっかり問題文や〈条件〉を読むこと。そこをはずしてしまうと得点にならない。

2 ヒント

- ▼例えば、次のような文が考えられる。
- ・思いやりの心をまわりに伝えていこう
- ・思いやりを行動に移すことが大切だ
- ・思いやりの心を持つと、自分も幸福だ

3 ヒント

問題文で「身近なところにある事柄と関連させて」書くように指示されている。自分のこれまでの生活を振り返り、自分が「思いやりの心」を持った体験や、他人から「思いやりの心」を示された体験を思い出そう。

- ▼例えば、次のような体験が考えられる。
- ・階段を上るのを友達が手伝ってくれた。
- ・観光客に道を教えてあげた。
- ・私が落ちこんでいるとき、友達が励ましてくれた。

これらのうちのどれかに決めたら、その内容について、「いつ」「どこで」「自分がどんな気持ちになったか」などについて、相手にわかるよう詳しく書く。

この標語から私は、

と考えた。

3 具体例を思いつかべる

2に関連する自分の体験や学びについて具体的に書きなさい。

↓**3**のヒント

4 あなたの意見をまとめる

3を通じて得た、あなたの意見を書きなさい。

↓**4**のヒント

5 下書きと清書をする

2と**4**の内容をもとにして、別冊の原稿用紙に下書きを書きなさい。次にそれをチェックしたり、字数を調整したりして、清書しなさい。

↓**5**のヒント

4 ジョイント

標語から考えた自分の意見を書く。**3**で書いた体験をふまえて、**2**で書いた意見をくわしく書く。

最後は、これから自分がどうしていきたいか、どんな人間でありたいかを、前向きに書くことよ。このとき、標語の中の「つなげよう」「ひとりひとり」「思いやり」という言葉を少し形を変えたりしながらうまく使うとよい。

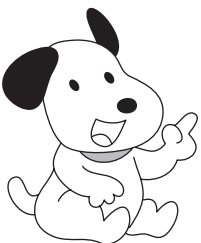
▼例えば、最後の一文としては、次のような文が考えられる。

5 ジョイント

2と**4**の内容をつないで、まずは下書きを書く。その後、それをもとにして、言葉を付け加えたり、省いたりして、〈条件〉の字数である百五十文字以上、百八十字以内になるように仕上げる。

1から**4**までについて、しっかりと考えて書こう。

それができれば**5**は楽に書けるよ。



22 外国人旅行者に快適に過ごしてもらおうには

問題

日本を訪れる外国人の数は年々増加しており、ますます多くなる
ことが予想される。次のグラフは、訪日した外国人旅行者が旅行中
に困ったことの上位三つをまとめたものである。今後、外国人旅行
者に日本で快適に過ごしてもらうためには、どうしたらよいか。下
のグラフから気づいたことをふまえて、あなたの考えを、次の①・
②の〈条件〉に従って書きなさい。
〔秋田〕

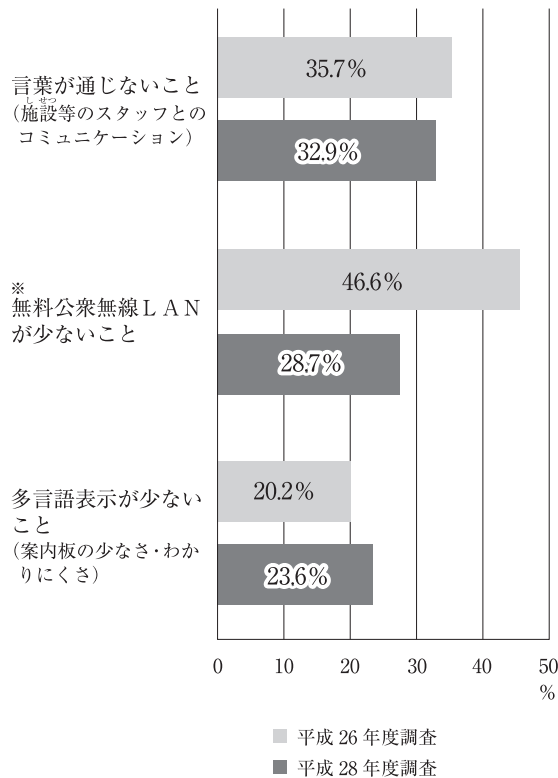
〈条件〉

- ① 字数は二百字以上、二百五十字以内。
- ② グラフ中の英字や数字、記号を書く際は、(例)のように書くこと。

(例) H 28 年度 35 . 7 %

L A N

《訪日外国人旅行者が旅行中に困ったこと》



(観光庁「訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関するアンケート」結果 (平成28年度調査より作成))

〔注〕※無料で無線によるコンピュータネットワークへの接続を提供すること。

1 問題文と条件を確認する

この作文では、どのような文章を書けばよいか。問題文と〈条件〉を読み、次の□にあてはまる言葉を書きなさい。

外国人旅行者に日本で
ついて、
から気がついたことをふまえて、自分の
を書く。

ためにはどうしたらよいかに
を書く。

↓ ①のヒント

1のヒント

作文に書く内容が、問題文に書かれているので、
しっかり読み取ること。

2のヒント

平成26年度と平成28年度調査における「訪日外
国人旅行者が旅行中に困ったこと」の上位三つの
順位の変化に着目する。

2 資料を読む

グラフからどんなことが読み取れるか。次の□にあてはまる数字を書きなさい。

〔平成28年度調査〕

〔平成26年度調査〕

↓ ②のヒント

〔1位〕 言葉が通じないこと…()
%

〔1位〕 無料公衆無線LAN
が少ないこと…()
%

3のヒント

最も高い数値、低い数値、大きな変化のある数

〔2位〕 無料公衆無線LAN
が少ないこと……………(28・7%)

〔2位〕 言葉が通じないこと…()^③
(%)

〔3位〕 多言語表示が少ないこと……………(23・6%)

〔3位〕 多言語表示が少ないこと……………(20・2%)

3 資料を分析する

〔2〕で読み取ったことをもとにして、気がついたことを三つ書きなさい。 ↓〔3〕のヒント

•
•
•

4 改善案を考える

今後、外国人旅行者に日本で快適に過ごしてもらうためには、何を改善すべきか。グラフの「旅行中に困ったこと」の中から一つ選びなさい。次に、その問題を改善するためには何をすべきか。三つ書きなさい。

あなたが選んだ改善すべき問題…〔 〕
↓〔4〕のヒント

•
•
•

5 下書きと清書をする

〔2〕〜〔4〕の内容をもとにして、別冊の原稿用紙に下書きを書きなさい。次にそれを

チェックしたり、字数を調整したりして、清書しなさい。

↓〔5〕のヒント

値に注目する。

▼例えば次のようなことが考えられる。

・平成28年度調査の外国人旅行者が旅行中に困ったことの1位は「言葉が通じないこと」で、26年度と回答の割合は変わらない。↓あまり改善が進んでいないからではないか。

・「無料公衆無線LANが少ないこと」は、平成28年度には2位に後退した。↓インターネット環境が少し改善したからではないか。

・「多言語表示が少ないこと」は、平成28年度の方がわずかながら増加している。↓あまり改善が進んでいないからではないか。

4 POINT

〔3〕で書いた中から、自分が最も問題だと考えるものや自分が解決策を提案できそうなものを選ぶ。次に、その選んだものをどのように解決していったらよいかを考えて、意見を書く。

▼例えば、「言葉が通じないこと」を選んだ場合は、次のようなことが考えられる。

- ・外国人がよく訪れる観光施設、飲食店や宿泊施設、鉄道などの交通網では、外国語を話せる人を多く配置する。
- ・タブレット型通訳サービスなどを導入する。
- ・多言語表示の看板を外国人旅行者にわかりやすいものに改善し、数を増加させる。

5 POINT

「グラフから気がついたこと↓自分の考え」という順番で書いていくとよい。